2024年
11月
南風
ふれあい南伊豆ホスピタル
第255号
● 当院では、患者様が地域で安心して暮らしていける為の支援をすすめています ●

編集・発行　医療法人社団 辰五会 ふれあい南伊豆ホスピタル　〒415-0151 賀茂郡南伊豆町青市 848 TEL 0558-62-1461 FAX 0558-62-0510

南伊豆地域生活支援センターふれあい

地域活動支援センター・相談支援事業

支援センターふれあいでは、みなさんが自由に過ごせる場所の提供を行うと同時に希望を伺いながら企画するプログラムは、楽しみや新たな経験につながることを目的に実施しています。

地域活動支援センター活動内容のご紹介

◆ みんなで作って、一緒に食べる

昼食会

主菜、副菜３～４品を作ります。参加者みんなで打ち合わせしてから開始するので、料理に慣れていない方でも心配ありません。協力しながら楽しく料理ができます。

簡単ランチ

月２回の開催。自宅でも簡単にできるメニューです。12時前には終了し、帰りはお昼のシャトルバスに間に合います。

カレーの日

月２回の開催。材料も旬の野菜を使用したり、新たなカレーに挑戦することも…。大根カレーは好評でした。

年に３回程は、お菓子作りも行います。

◆ 自分で作って、新たな趣味の発見

癒しをテーマにした工作の日。作る楽しみと持ち帰って家でも楽しむことができます。ハーバリウムやサンキャッチャー、万華鏡、バスボムなど色々な作品を作りました。定期的に開催するのが芳香剤作りやレザークラフト、タイルを使ったコースターなど。夏限定の染物も素晴らしい作品に仕上がりました。

つくった作品

◆ 時々、運動

月１回、東伊豆に出かけてウォーキング。西伊豆に行くこともあります。南伊豆も月１回、20分程歩いて、はればれ売店を目指します。卓球は月３回開催しています。

◆ 他にも色々

つるし雛作りは月1回、カラオケも人気です。

◆新たに始めました

茶話会

NEW

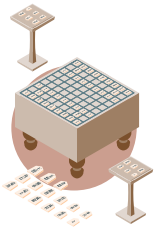
月１回、参加者５～６名とスタッフ（精神保健福祉士）２名で特にテーマは決めずにテーブルを囲んでの1時間。今の生活の話、症状に関すること、これからの生活についてなどが話題になることもあります。

◆音楽の日

今年からウクレレを導入。楽器が初めての方でも、初日から優しい音を奏でることができます。

◆将棋・ゲームの日

月２回、将棋好きの仲間同士で対局。将棋盤が一面なので交代で行います。



支援センターふれあいの特徴

ご紹介したプログラムは参加自由です。開所時間中は利用したい時に利用し、帰る時間も自分のスケジュールに合わせられます。利用している人同士や職員も一緒に交流、読書やクロスワードパズル、横になって休む部屋もありますので、思い思いの過ごし方ができます。また活動支援センターと併せて相談支援事業を行っており、障がいや病気を抱えながら生活している方が、困ったことや心配なことが出てきた時に相談場所として活用いただけるように相談員（精神保健福祉士）が配置されています。誰かと話したいと思う時、仲間と交流したい時、興味のあるプログラムに参加したい時、相談事が出てきた時など、ご利用ください。

ご利用について

対象となる方

- ◆精神保健福祉手帳や療育手帳、身体障害者手帳をお持ちの方
- ◆手帳はないけれど、障害年金を受給している方
- ◆精神科の医療機関（どこの医療機関でも構いません）に通院している方

上記に当てはまらないけれど居場所が必要という方はご相談ください

行事予定表は下田市、賀茂郡各町役場福祉担当課にあります。
支援センターのホームページもご覧ください。

交流室

相談室

静養室

静養室

浴　室

利用の方法

見学 → 体験利用 → 登録

一人で見学するのが心配な方は、ご家族や日頃関わっている身近な方と一緒に見学することもできます

施設開所日 … 月曜(祝日含)～土曜
開 所 時 間 … 9時～17時
利　用　料 … 1日100円
※ プログラムにより実費負担あり

ご予約・お問合わせ
0558-62-2911

朝夕の冷え込みに晩秋の訪れを感じます

ふれあい南伊豆ホスピタル
0558-62-1461

2024年11月発行　Vol.255
【監　　修】山本 善治
【構成・編集】支援センターふれあい
稲本今日子・藤田真咲
【デザイン】F&Y
【作業協力】支援センターふれあい
利用者の皆さん
ふれあい南伊豆ホスピタル
広報委員会